

[2023年8月9日]

レドックスマスター実験施設 完成披露内覧会を開催 建設技術総合センター（千葉県成田市）

■2023年8月9日、鉄建建設株式会社（本社：東京都千代田区、社長：伊藤 泰司）は、建設技術総合センター（千葉県成田市）内に建設したレドックスマスター実験棟にプラズマ式イオン乾燥機「レドックスマスター」の実験用小型機の設置が完了し、現地にて完成披露内覧会を開催しました。

■当日は国内外から多数のお客様が来所され、当社が出資するグレンカル・テクノロジー株式会社（本社：東京都千代田区、社長：中石 雅仁）とともに、同社が特許を持つプラズマ式イオン乾燥技術の概要説明や国内外での事業展開の展望などについて説明を行い、レドックスマスター実験施設内の研究・実験設備の見学をしていただきました。

■レドックスマスター実験棟の特徴

レドックスマスター実験施設は、循環型社会の実現に向けた新技術の開発拠点にふさわしい「集成材合せ柱＋大断面集成材梁」などの設計自由度が高く環境に配慮した木造建築技術を採用し、太陽光発電設備、環境配慮型BFコンクリート（CELBI[®]）^{※1}の採用など、様々な環境配慮技術を取り込んだ建物としています。^{※2}

※1 普通ポルトランドセメントの一部を高炉スラグ微粉末で置換したコンクリート

※2 国土交通省告示に基づく第三者認証 BELS 認定、ZEB 認定を取得

■プラズマ式イオン乾燥技術

プラズマ式イオン乾燥機「レドックスマスター」は、従来の乾燥機の問題点である温室効果ガスの大量排出や高いランニングコストといった問題点を効果的に解決します。また、イオンの効果により乾燥対象物のカビ等の増殖を抑制しつつ、高熱を使わない処理により対象物を炭化・酸化させないことから、食品製造副産物をバイオマスプラスチックの原料や、価格高騰が続く飼料や肥料など、貴重な素材として活用することが可能となります。

■レドックスマスター実験施設の活用

レドックスマスター実験施設では、乾燥物の建設資材等への活用やバイオマスガス化発電燃料の製造実験、コンクリート分野への活用に関する実験などを行うとともに、レドックスマスター乾燥機の実際の稼働状況を確認できるショールームとしての役割も果たします。

■プラズマ式イオン乾燥機「レドックスマスター」の詳細については以下のリンクをご覧ください。

【グレンカル・テクノロジー株式会社ホームページ】 [URL: http://glencaltech.com/](http://glencaltech.com/)

鉄建建設は、今後も環境に配慮した技術開発を推進し、サステナブルな社会の実現に貢献していきます。

鉄建建設株式会社 経営企画本部 広報部

〒101-8366 東京都千代田区神田三崎町 2-5-3

TEL 03-3221-2297 FAX 03-3221-2379



【説明会の様子】



【内覧会の様子】



【レドックスマスター実験用小型機】



以上